

ユビキタス社会の電子認証基盤

総務省情報通信政策局情報セキュリティ対策室

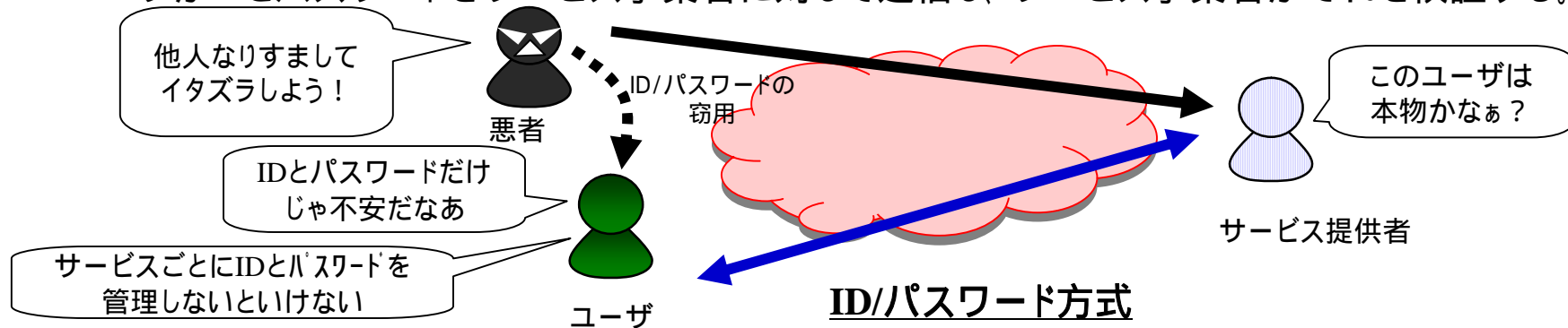
高村 信

高度ネットワーク認証基盤の構築(1)

現状のネットワークにおける本人確認の仕組み

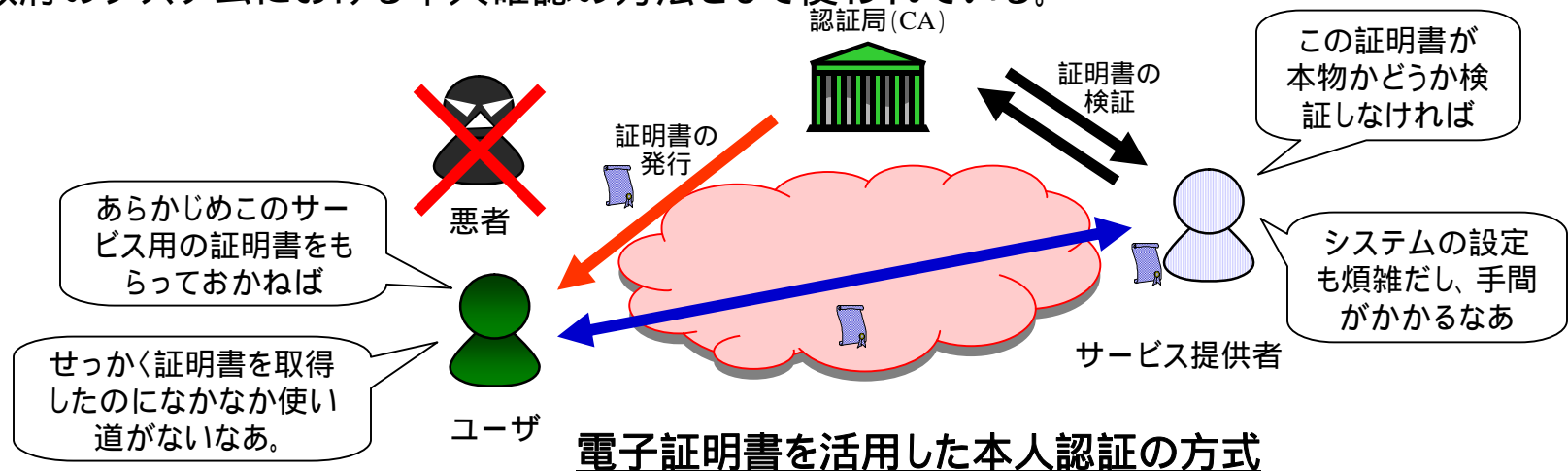
ID/パスワード方式

- ・サービス提供者がユーザに対して割当てたIDとパスワードを用いて認証を行う。
- ・ユーザがIDとパスワードをサービス事業者に対して送信し、サービス事業者がそれを検証する。



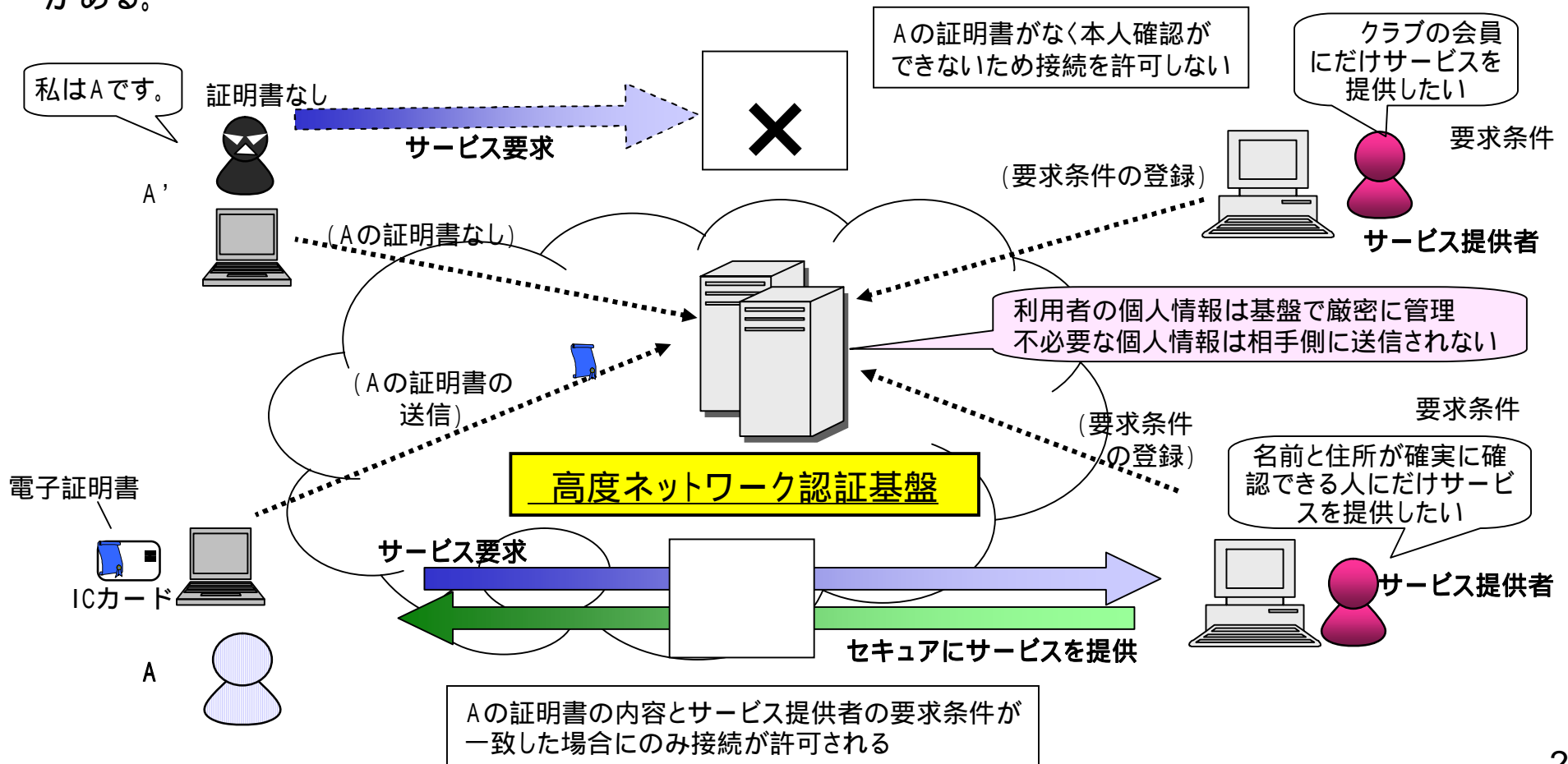
電子証明書を活用した本人認証の方式

- ・ユーザは、厳格な本人確認のうえ認証局から発行を受けた電子証明書をサービス提供者に送付する。サービス提供者は受け取った電子証明書が正しいものであるかどうかを認証局に確認する。
- ・電子政府のシステムにおける本人確認の方法として使われている。



高度ネットワーク認証基盤の構築(2)

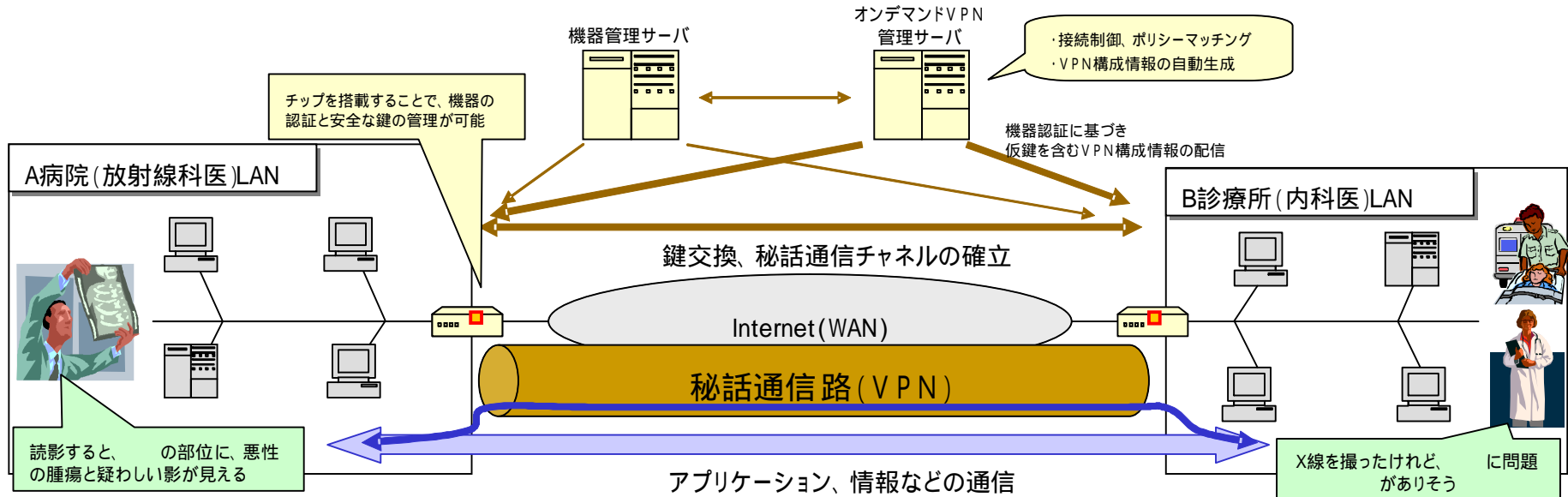
- 電子証明書方式は、厳格な本人確認が可能であり、その重要性が認識されているにもかかわらず、そのためのシステム規模の大きさやシステム設定の複雑さにより、民間での利用が進んでいない。
- インターネット全体のセキュリティレベルを向上させるために、要求する認証レベルや内容に応じて誰もが簡便に電子証明書方式を活用した高度な認証機能を利用することができる環境を実現する必要がある。



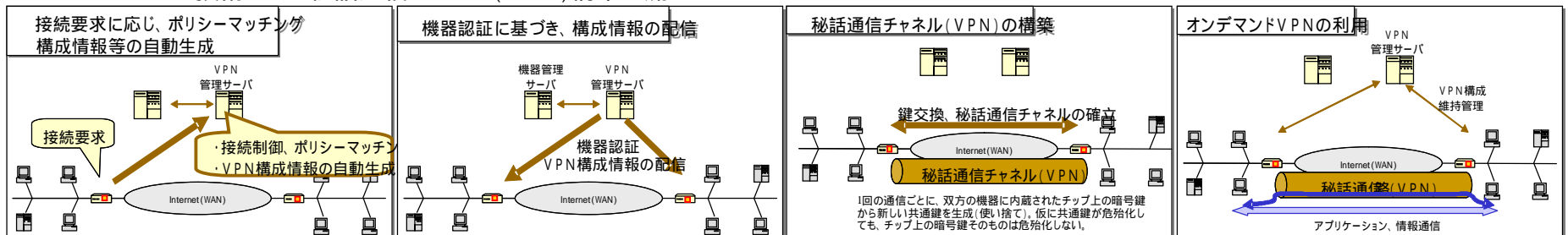
オンデマンドVPN技術の研究開発

オンデマンドVPN技術により、利用に即応し簡易かつ高速に機器間や地点間の秘話通信路(VPN)を確立
- アプリケーションや送受する情報の種別に依存することなく通信の機密性を確保することが可能

通信の機密性を保つことにより、任意の多地点間において安全な通信を簡易に実現



オンデマンドVPN技術による秘話通信チャネル(VPN)構築の流れ



高村 信(たかむら しん)



総務省情報通信政策局 情報セキュリティ対策室 課長補佐
(内閣官房情報セキュリティセンター兼務)

略歴

- 1996年 早稲田大学大学院理工学研究科 修士課程修了
- 同年 郵政省(現総務省)入省
- 1998年 科学技術庁研究開発局宇宙政策課委員会係長
- 2000年 郵政省放送行政局放送技術政策課開発係長
- 2003年 現職